

【別紙1-3】情報システム環境補足

	システム環境	説 明	備 考
フェーズ1システム	開発環境	フェーズ1システムのアプリケーションプログラムの改修や機能追加を行うために保守や新規機能開発の受注業者側が自社に用意するシステム(ハードウェア、ソフトウェア)環境。 本調達(フェーズ2)におけるⅠ、Ⅱ期分の開発は、この環境で行う。	
	テスト・検証環境	省(上石神井庁舎)に用意されているもので、フェーズ1システムのアプリケーションプログラムの改修や機能追加を行う際の動作テスト等で上記の受注業者が使用するシステム環境。 フェーズ2におけるⅠ、Ⅱ期分のテストは、この環境で行う。使用方法や制約事項等はフェーズ1アプリケーション保守業者と調整すること。	平成25年3月で契約終了
	本番環境	省(上石神井庁舎)に用意されているもので、フェーズ1システムのアプリケーションプログラムの実行環境。フェーズ1アプリケーション保守事業者が保守・運用を統括しており、フェーズ1運用事業者が運用業務、ヘルプデスク業務を実施している。 フェーズ2におけるⅠ、Ⅱ期分の機能リリースについてはフェーズ1アプリケーション保守業者と調整の上、実施すること。	平成25年3月で契約終了
フェーズ2システム	開発環境	フェーズ2システムのアプリケーションプログラムの開発を行うために本調達の受注業者側が自社に用意するシステム(ハードウェア、ソフトウェア)環境。	
	テスト・検証環境	今後の調達で省(上石神井庁舎)に用意される予定のもので、フェーズ2システムのアプリケーションプログラム(フェーズ1からの移行分を含む)の動作確認のために受注業者が使用するシステム環境。 システムの初期設定については、今後、調達を予定しているハードウェア・ソフトウェア導入保守業者が本調達受注者からの設計(設定)情報をもとに設定を行う。	
	本番環境	今後の調達で省(上石神井庁舎)に用意される予定のもので、フェーズ2システムのアプリケーションプログラム(フェーズ1からの移行分を含む)の実行環境。 システムの初期設定については、今後、調達を予定しているハードウェア・ソフトウェア導入保守業者が本調達受注者からの設計(設定)情報をもとに設定を行う。	